



## 電話機のセキュリティ強化

電話機のセキュリティを強化するには、Cisco Unified Communications Manager の管理ページの [電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウで作業を実行する必要があります。この章は、次の内容で構成されています。

- 「[Gratuitous ARP 設定の無効化](#)」 (P.12-1)
- 「[Web Access 設定の無効化](#)」 (P.12-1)
- 「[PC Voice VLAN Access 設定の無効化](#)」 (P.12-2)
- 「[Setting Access 設定の無効化](#)」 (P.12-2)
- 「[PC Port 設定の無効化](#)」 (P.12-2)
- 「[電話機設定のセキュリティ強化](#)」 (P.12-2)
- 「[参考情報](#)」 (P.12-3)

### Gratuitous ARP 設定の無効化

デフォルトで Cisco Unified IP Phone は Gratuitous ARP パケットを受け入れます。デバイスによって使用される Gratuitous ARP パケットは、ネットワーク上にデバイスがあることを宣言します。しかし、攻撃者はこうしたパケットを使用して有効なネットワーク デバイスのスプーフィングを行うことができます。たとえば、攻撃者はデフォルト ルータを宣言するパケットを送信できます。必要に応じて、[電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウで [Gratuitous ARP] を無効にすることができます。



(注) この機能を無効化しても、電話機はデフォルト ルータを識別することができます。

### Web Access 設定の無効化

電話機の Web サーバ機能を無効にすると、統計および設定情報を提供する電話機の内部 Web ページにアクセスできなくなります。電話機の Web ページにアクセスできないと、Cisco Quality Report Tool などの機能が正しく動作しません。また Web サーバを無効にすると、CiscoWorks など、Web アクセスに依存するサービスアビリティ アプリケーションにも影響があります。

Web サービスが無効かどうかを判別するため、電話機はサービスの無効/有効を示す設定ファイル内のパラメータを解析します。Web サービスが無効であれば、電話機はモニタリング用に HTTP ポート 80 を開かず、電話機の内部 Web ページに対するアクセスをブロックします。

## PC Voice VLAN Access 設定の無効化

デフォルトで Cisco Unified IP Phone はスイッチ ポート（上流のスイッチを向くポート）で受信したすべてのパケットを PC ポートに転送します。[電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウで [PC Voice VLAN Access] 設定を無効にすると、ボイス VLAN 機能を使用する PC ポートから受信したパケットは廃棄されます。さまざまな Cisco Unified IP Phone の各機種で、それぞれ異なる方法でこの機能が使用されています。

- Cisco Unified IP Phone 7940G および 7960G は、PC ポートで送受信される、ボイス VLAN のタグが付いたパケットをすべて廃棄します。
- Cisco Unified IP Phone 7970G は、PC ポートで送受信され、802.1Q タグが含まれる VLAN 上のパケットをすべて廃棄します。
- Cisco Unified IP Phone 7912G はこの機能を実行できません。

## Setting Access 設定の無効化

デフォルトでは、Cisco Unified IP Phone の設定ボタンを押すと、電話機の設定情報を含むさまざまな情報にアクセスできます。[電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウで [Setting Access] 設定を無効にすると、電話機で設定ボタンを押したときに通常は表示されるすべてのオプションにアクセスできなくなります。オプションには、[コントラスト (Contrast)]、[呼出音タイプ (Ring Type)]、[ネットワークの設定 (Network Configuration)]、[モデル情報 (Model Information)]、および [ステータス (Status)] 設定があります。

これらの設定は、Cisco Unified Communications Manager の管理で設定を無効にすると、電話機に表示されません。設定を無効にした場合、電話機ユーザは音量ボタンに関連付けられた設定を保存できません。たとえば、ユーザは音量を保存できなくなります。

この設定を無効にすると、電話機の現在のコントラスト、呼出音タイプ、ネットワークの設定、モデル情報、ステータス、および音量の設定が自動的に保存されます。これらの電話機設定を変更するには、Cisco Unified Communications Manager の管理で [Setting Access] 設定を有効にする必要があります。

## PC Port 設定の無効化

デフォルトで Cisco Unified Communications Manager は PC ポートのあるすべての Cisco Unified IP Phone 上で PC ポートを有効にします。必要に応じて、[電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウで [PC Port] 設定を無効にすることができます。PC ポートを無効にすると、ロビーや会議室の電話機で役立ちます。

## 電話機設定のセキュリティ強化



### 注意

---

次の手順を実行すると、電話機の機能が無効になります。

---

電話機の機能を無効にするには、次の手順を実行します。

## 手順

- 
- ステップ 1** Cisco Unified Communications Manager の管理ページで、[デバイス (Device)] > [電話 (Phone)] の順に選択します。
- ステップ 2** 電話機の検索対象を指定して [検索 (Find)] をクリックするか、電話機すべてのリストを表示するために [検索 (Find)] をクリックします。
- ステップ 3** デバイス名をクリックして、デバイスの [電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウを開きます。
- ステップ 4** 次の製品固有のパラメータを探します。
- PC Port
  - Settings Access
  - Gratuitous ARP
  - PC Voice VLAN Access
  - Web Access



---

**ヒント** これらの設定に関する情報を確認するには、[電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウでパラメータの横に表示されている疑問符をクリックします。

---

- ステップ 5** 無効にする各パラメータのドロップダウン リスト ボックスから、[Disabled] を選択します。スピーカーフォンまたはスピーカーフォンとヘッドセットを無効にするには、対応するチェックボックスをオンにします。
- ステップ 6** [保存 (Save)] をクリックします。
- ステップ 7** [リセット (Reset)] をクリックします。
- 

## 追加情報

「[関連項目](#)」(P.12-3) を参照してください。

# 参考情報

## 関連項目

- 「[Gratuitous ARP 設定の無効化](#)」(P.12-1)
- 「[Web Access 設定の無効化](#)」(P.12-1)
- 「[PC Voice VLAN Access 設定の無効化](#)」(P.12-2)
- 「[Setting Access 設定の無効化](#)」(P.12-2)
- 「[PC Port 設定の無効化](#)」(P.12-2)
- 「[電話機設定のセキュリティ強化](#)」(P.12-2)

## シスコの関連マニュアル

『*Cisco Unified IP Phone Administration Guide for Cisco Unified Communications Manager*』

